

第2 監査対象の概要

1. 群馬県におけるファシリティマネジメントの概要

(1) ファシリティマネジメントとは

ファシリティマネジメントとは、土地や建物などの財産を経営資源として捉えて、経営的な視点に基づき、総合的、中長期的な観点からコストと便益の最適化を図りながら、財産を戦略的かつ適切に保有・処分・維持・利活用するための管理手法である。(群馬県ホームページより)

群馬県では、平成25年3月に「群馬県県有財産活用基本方針～ファシリティマネジメントの推進～」を策定しており、この指針の第2章にファシリティマネジメントの導入についての記載がある。

(2) 群馬県におけるファシリティマネジメント導入の必要性

群馬県では、昭和40年代から50年代にかけて大量に公共施設等が建築された。これらの公共施設では、一斉に老朽化による修繕及び更新の必要性が生じ始めており、近い将来多額の資金が必要となることが予想される。

その一方で、少子高齢化による人口減少が進んでおり、県の財政状況は今後更に厳しさを増すことが推測され、従来のように、老朽化した施設を全て更新するだけの資金確保はほぼ不可能に近い。従って、公共施設等の維持管理・更新費を実現可能な水準に抑えなければならない。

このため、ファシリティマネジメントの手法を取り入れ、限られたコストの中で便益の最適化を図りながら、財産を適切に管理していくことが必要となっている。

(3) ファシリティマネジメントの必要性及び効果

所管部署ごとに県有財産を管理しているだけでは、余裕施設の把握等が困難であるため、情報の共有化を図り、保有している土地や建物等を総合的に管理する体制が必要となる。また、限られた資金で修繕及び更新を行っていくためには、「全庁的・横断的な視点」や「中長期的な視点」に立って、県有財産の保有・処分・維持等の総合的なマネジメントに取り組み、供給(量)、品質(質)、財務(コスト)の面から最適化を図る、ファシリティマネジメントの考え方が必要となる。

一般的に、ファシリティマネジメントの効果としては以下の5点が挙げられている。

- 施設資産の配置・品質・量などの適正化
- 施設関連費用の抑制(財政負担の軽減)
- 社会ニーズへの柔軟な対応(行政サービス・住民満足度の向上)
- 執務環境等の改善(職員満足度の向上)
- 地球環境保全・温暖化対策への貢献(省エネルギー等の実現)

(4) 国の方針について

国土交通省は、平成25年11月『インフラの老朽化が急速に進展する中、「新しく造ること」から「賢く使うこと」への重点化が課題である。』との認識のもと、「インフラ長寿命化計画」を策定した。その後、平成26年4月には、「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」として、各都道府県知事及び政令指定都市市長に対し、国の動きと歩調を合わせ、速やかに公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するために、「公共施設等総合管理計画」を策定するよう要請した。

(5) 群馬県公共施設等総合管理計画とは

総務省の要請を受けて、県では、平成28年3月に「群馬県公共施設等総合管理計画」を策定した。この取組の推進方向は、①施設総量の適正化、②計画的な保全による長寿命化の推進、③効率的な管理運営と資産活用の推進である。

この管理計画では、「群馬県県有財産活用基本方針」に示す基本的な考え方や方向性を継承するとともに、インフラ施設も含め「群馬県公共施設等総合管理計画」として改めて取りまとめたものであ

る。

(6) 群馬県公共施設等総合管理計画の推進体制

群馬県公共施設等総合管理計画を推進するための体制としては、「県有財産利活用推進会議」と「群馬県公有財産利活用連絡会議」がある。

県有財産利活用推進会議では、未利用地の売却、施設の集約化、長寿命化の推進等について、全庁的な協議・調整を行っている。

一方、群馬県公有財産利活用連絡会議では、国、県及び市町村が保有する公有財産の情報に係る情報交換やファシリティマネジメントに関する研修等を行い、各団体が保有する公有財産の有効活用を推進している。

2. 長期保全計画の取り組み

(1) 「群馬県庁舎等施設管理計画」について

群馬県では、当初、将来負担を軽減しつつ必要な行政サービス等を持続的に提供するため、平成25年3月に「群馬県県有財産活用基本方針」を策定、更に平成28年3月に同基本方針を「群馬県公共施設等総合管理計画」に改定して、全庁的な視点から機能集約や長寿命化、利活用推進等、公共施設等の計画的な維持管理に取り組んできた。これらの取り組みを一層推進するため、県有施設のうち事務庁舎その他の公共建築物（以下「庁舎等」という。）に係る具体的な行動指針として、平成30年3月に、群馬県庁舎等施設管理計画を策定した。

(2) 「群馬県庁舎等施設管理計画」策定までの長寿命化の取り組み

平成24年度～28年度にかけて、主要棟の規模がおおむね1,000㎡以上である75施設（注1）を「重点施設」と位置づけ、うち73施設（注2）について、望ましい予防保全の時期や費用を具体的に示した「長期保全計画」を策定した。

（注1）床面積10,000㎡以上、かつ、集客機能を持つ施設を特定大規模施設とし、床面積がおおむね1,000㎡以上施設を大規模施設としている。

（注2）残り2施設は、群馬県庁行政庁舎（駐車場棟、昭和庁舎を含む）及び議会庁舎であり、これらの施設は平成30年度に長期保全計画を策定した。

そもそも、長期保全計画は、平成25年3月の「群馬県県有財産活用基本方針」における取り組みの一つである「長寿命化の推進」の基本方針をしめすために策定された「群馬県県有施設長寿命化指針」（平成25年3月、平成29年3月改定）に基づき、それまでの使えなくなれば壊して建替えるというスクラップ・アンド・ビルドが前提となった施設整備の考え方を改め、施設の目標使用年数を設定して計画的な予防保全を推進してストックの有効活用を図るために作成されている。

そして、同指針の定める県有施設の目標使用年数は、以下のとおりである。

構造	目標使用年数	
	既存施設	新築施設
鉄筋コンクリート造 鉄骨鉄筋コンクリート造 鉄骨造	65年	100年

また、平成26年度～30年度には、長期保全計画を活用して、約28.1億円の長寿命化工事を実施した。各年度の長寿命化工事に係る予算額及び平成29年度、平成30年度の工事実績（1千万円以上 委託を含む）は、以下の通りである。

年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予算額	1億円	3億円	3億円	12.6億円	8.5億円

【平成29年度】

所管部署	工事名	金額（千円）
管財課	総合教育センター外壁改修工事	230,839
管財課	高崎合同庁舎空調設備更新建築工事（1期工事）	31,838
管財課	高崎合同庁舎空調設備更新電気設備工事（1期工事）	52,164
管財課	高崎合同庁舎空調設備更新機械設備工事（1期工事）	53,114
管財課	館林合同庁舎給排水衛生設備更新機械設備工事	10,260
管財課	館林合同庁舎給排水衛生設備更新建築他工事	11,545
管財課	群馬会館エレベーター更新工事	46,440
管財課	生涯学習センター体育館外壁改修工事	14,277
管財課	総合教育センター改修機械設備工事	65,734
管財課	総合教育センター改修建築工事	16,910
管財課	総合教育センター改修電気設備工事	23,832
管財課	総合スポーツセンターほかエレベーター耐震化工事	14,493
管財課	県立図書館直流電源装置更新工事	26,460
管財課	吾妻保健福祉事務所外壁及び屋上防水等設計業務委託	20,293
管財課	吾妻保健福祉事務所外壁断熱化等改修工事	55,771
管財課	県立女子大学講堂特定天井耐震改修工事等設計業務委託	22,939
管財課	県立女子大学エレベーター耐震化工事	84,240
管財課	県立女子大学体育館他外壁改修工事	76,582
管財課	県立女子大学管理棟他屋上防水改修工事	25,531
管財課	県立女子大学空調設備改修工事	17,668
管財課	県立女子大学クラブ棟改修工事	38,415
管財課	県立女子大学第1、2教室棟他屋上防水改修工事	30,369
監理課	農林大学校教育棟外壁改修工事	49,280
建築課	東毛青少年自然の家プレイホール耐震改修工事	28,512
建築課	日本絹の里エレベーター更新工事	13,780
合計		1,061,294

【平成30年度】

所管部署	工事名	金額（千円）
管財課	高崎合同庁舎空調設備更新建築工事（2期工事）	81,691
管財課	高崎合同庁舎空調設備更新電気設備工事（2期工事）	44,312
管財課	高崎合同庁舎空調設備更新機械設備工事（2期工事）	96,217
管財課	農林大学校設備改修電気設備工事	50,166
管財課	農林大学校設備改修機械設備工事	47,844
管財課	県民健康科学大学北棟東系統空調設備改修工事	36,374
管財課	太田合同庁舎屋上防水改修工事等設計業務委託	18,619
管財課	太田合同庁舎給排水衛生設備更新建築他工事	24,159
管財課	太田合同庁舎給排水衛生設備更新機械設備工事	22,474
管財課	社会福祉総合センター屋上鉄骨耐火被覆改修工事	17,809
管財課	総合スポーツセンターぐんまアリーナ照明器具更新工事	32,400
管財課	青少年会館プレイホール空調設備更新工事	12,960

管財課	太田産業技術専門校中央監視施設更新工事	22,032
管財課	生涯学習センター本館棟屋上防水改修工事	22,766
管財課	中央児童相談所一時保護所棟防水改修工事	11,340
管財課	県立女子大学ファンコイルユニット改修工事	109,069
管財課	水産試験場本館等耐震診断業務委託	11,005
建築課	高崎産業技術専門校実習棟第1、2空調設備改修機械設備工事	81,410
建築課	高崎産業技術専門校実習棟第1、2空調設備改修電気設備工事	19,602
合計		762,252

なお、長期保全計画を策定する以前は、全庁的にどれだけの修繕を実施したかについて把握しておらず、各施設が事後的に修繕を実施していた。

(3) 今後の取り組み

現在重点施設として位置付けている75施設の他、主要棟の延床面積がおおむね1,000㎡としている重点施設の該当基準を見直して、小規模であっても予防保全の効果が高いと判断される施設にも対象を広げ、長期保全計画の策定を進めている。

現状、長期保全計画を作成済の施設については、5年に一度を目安に劣化診断を実施し、長期保全計画の改定を行う予定である。

なお、平成28年度に策定した長期保全計画において、今後30年間の各年度別の保全費用の支出計画は以下のとおりである。

(単位：千円)

計画年度	特定大規模施設	大規模施設	合計
積み残し分	10,870,862	1,849,226	12,720,088
平成29年度	12,303,029	1,947,993	14,251,022
平成30年度	1,917,073	364,749	2,281,821
令和元年度	629,675	223,166	852,841
令和2年度	3,181,822	500,662	3,682,484
令和3年度	1,702,174	1,075,531	2,777,704
令和4年度	4,021,064	1,034,959	5,056,023
令和5年度	2,262,740	219,707	2,482,447
令和6年度	1,411,330	683,096	2,094,426
令和7年度	4,950,849	657,920	5,608,769
令和8年度	2,215,051	419,509	2,634,560
令和9年度	3,777,178	636,053	4,413,231
令和10年度	2,372,927	663,854	3,036,782
令和11年度	1,158,756	435,254	1,594,011
令和12年度	2,757,009	425,515	3,182,524
令和13年度	1,238,970	973,410	2,212,380
令和14年度	4,111,162	517,294	4,628,456
令和15年度	2,383,070	319,257	2,702,327
令和16年度	1,564,534	542,073	2,106,607
令和17年度	2,051,815	395,575	2,447,390
令和18年度	1,490,590	788,239	2,278,829
令和19年度	8,177,132	926,922	9,104,054
令和20年度	902,581	353,804	1,256,385
令和21年度	770,857	187,536	958,393

令和22年度	3,525,837	333,445	3,859,282
令和23年度	1,447,864	592,737	2,040,601
令和24年度	1,212,735	672,609	1,885,344
令和25年度	1,702,968	372,513	2,075,481
令和26年度	1,379,707	433,059	1,812,766
令和27年度	2,279,182	417,133	2,696,314
令和28年度	2,430,256	393,916	2,824,172
合計	92,200,799	19,356,716	111,557,515

上記のとおり、平成29年度開始時点において、既に予定していた保全計画のうち未実施の修繕等が127億円発生しており、今後も増加が予想される。保全計画を作成しても、予算がつかず延期となる事例が散見され、計画通りに推移していないのが実情である。

3. 監査の対象とした庁舎等について

群馬県が「庁舎等」として類型している施設は163施設あるが、その中から、①築40年以上、②資産アセスメントにおける評価がC(27頁参照)、③その他監査人が必要と認めた施設という観点から、合計37施設を抽出し、監査対象とした。

No.	監査対象	施設名	主要棟 築年数	資産 アセスメント	地域
1		前橋合同庁舎	30	A-1	前橋
2	1	渋川合同庁舎	47	B-1	北群馬渋川
3		伊勢崎合同庁舎	25	C-1	伊勢崎
4	2	高崎合同庁舎	47	B-1	高崎
5	3	藤岡合同庁舎	41	B-1	多野藤岡
6	4	富岡合同庁舎	17	A-2	甘楽富岡
7	5	中之条合同庁舎	46	B-1	吾妻
8		利根沼田振興局庁舎	14	A-1	利根沼田
9	6	太田合同庁舎	44	B-1	太田
10	7	桐生合同庁舎	49	B-2	桐生みどり
11	8	館林合同庁舎	42	B-1	邑楽館林
12		自治研修センター	23	A-1	前橋
13	9	群馬県庁	19	A-2	前橋
14		群馬県庁県民駐車場	17	A-2	前橋
15		自動車税事務所	39	B-1	前橋
16		東京事務所	19	A-1	東京
17	10	西部児童相談所	44	C-1	高崎
18	11	渋川保健福祉事務所	50	B-1	北群馬渋川
19		伊勢崎保健福祉事務所	39	B-1	伊勢崎
20		安中保健福祉事務所	38	B-2	高崎
21		藤岡保健福祉事務所	32	B-1	多野藤岡
22	12	吾妻保健福祉事務所	40	B-1	吾妻
23	13	太田保健福祉事務所	52	B-1	太田
24	14	桐生保健福祉事務所	47	B-1	桐生みどり
25		館林保健福祉事務所	34	B-1	邑楽館林
26		こころの健康センター	33	B-1	前橋

27		中部家畜保健衛生所	50	C-1	前橋
28	15	西部家畜保健衛生所	47	C-1	高崎
29	16	吾妻家畜保健衛生所	37	C-1	吾妻
30	17	利根沼田農業事務所普及指導課尾瀬係事務所	46	B-2	利根沼田
31	18	東部家畜保健衛生所	49	C-2	太田
32		桐生地区農業指導センター	7	B-1	桐生みどり
33		東京園芸情報センター	29	B-1	東京
34		大阪事務所	49	B-1	大阪
35	19	伊勢崎土木事務所	49	B-2	伊勢崎
36	20	高崎土木事務所榛名事業所	48	C-2	高崎
37	21	安中土木事務所	46	B-1	高崎
38		藤岡土木事務所万場事業所	34	B-1	多野藤岡
39		富岡土木事務所下仁田事業所	30	B-1	甘楽富岡
40	22	中之条土木事務所	48	B-1	吾妻
41		中之条土木事務所三原事業所	37	B-2	吾妻
42		長野原地区合同庁舎	38	B-1	吾妻
43		沼田土木事務所鎌田事業所	20	A-2	利根沼田
44	23	沼田土木事務所水上事業所	40	C-2	利根沼田
45	24	桐生土木事務所	49	B-1	桐生みどり
46	25	館林土木事務所	55	C-2	邑楽館林
47	26	八ッ場ダム水源地域対策事務所	22	A-2	吾妻
48		議会庁舎	19	A-1	前橋
49		衛生環境研究所	20	A-2	前橋
50		食肉衛生検査所	26	A-1	伊勢崎
51		動物管理センター	3	A-2	伊勢崎
52	27	林業試験場	50	B-2	伊勢崎
53	28	林木育種場	49	C-1	北群馬渋川
54		農業技術センター	6	A-1	伊勢崎
55	29	農業技術センター稲麦研究センター	33	C-2	前橋
56		農業技術センター中山間地園芸研究センター	31	B-1	利根沼田
57	30	農業技術センター東部地域研究センター	36	B-2	邑楽館林
58	31	農業技術センター高冷地野菜研究センター	38	C-1	吾妻
59		農業技術センターこんにゃく特産研究センター	30	B-1	北群馬渋川
60	32	蚕糸技術センター	37	C-2	前橋
61	33	水産試験場	46	C-2	前橋
62		水産試験場箱島養鱒センター	30	B-2	吾妻
63		水産試験場川場養魚センター	32	B-1	利根沼田
64		蚕糸技術センター稚蚕人工飼育センター	24	A-1	高崎
65		家畜衛生研究所	23	A-1	前橋
66		浅間家畜育成牧場	49	C-1	吾妻
67		畜産試験場	18	A-1	前橋
68		畜産試験場吾妻肉牛繁殖センター	30	B-2	吾妻
69		計量検定所	30	A-1	前橋
70		群馬産業技術センター	16	A-1	前橋
71		東毛産業技術センター	15	A-2	太田
72	34	繊維工業試験場	42	B-2	桐生みどり

73	群馬県技能検定場	38	B-1	伊勢崎
74	群馬会館	88	C-1	前橋
75	ぐんま総合情報センター	3	A-2	東京
76	ぐんま男女共同参画センター	32	B-1	前橋
77	近代美術館	45	B-1	高崎
78	館林美術館	18	A-1	邑楽館林
79	歴史博物館	39	B-1	高崎
80	自然史博物館	22	A-1	甘楽富岡
81	土屋文明記念文学館	23	A-1	高崎
82	県民会館	47	C-2	前橋
83	社会福祉総合センター	21	A-2	前橋
84	森林学習センター（憩いの森森林学習展示館）	39	B-2	北群馬渋川
85	緑化センター	36	B-2	邑楽館林
86	ぐんまフラワーパーク	27	B-1	前橋
87	日本絹の里	21	A-2	高崎
88	勤労福祉センター	35	B-1	前橋
89	文書館	37	B-1	前橋
90	図書館	41	B-1	前橋
91	ぐんま天文台	20	A-1	吾妻
92	ぐんま昆虫の森	14	A-1	桐生みどり
93	生涯学習センター	31	B-2	前橋
94	青少年会館	36	B-2	前橋
95	埋蔵文化財調査センター	39	C-1	北群馬渋川
96	総合スポーツセンター	38	A-1	前橋
97	総合スポーツセンター伊香保リンク	39	C-2	北群馬渋川
98	ライフル射撃場	38	C-1	前橋
99	ぐんまこどもの国児童会館	28	A-1	太田
100	ゆうあいピック記念温水プール	21	A-2	北群馬渋川
101	ふれあいスポーツプラザ	28	A-2	伊勢崎
102	野鳥の森	45	C-1	高崎
103	赤城公園	34	B-2	前橋
104	榛名公園	36	B-2	高崎
105	妙義公園	37	C-2	甘楽富岡
106	クレー射撃場	37	C-1	高崎
107	馬事公苑	33	B-1	前橋
108	谷川岳登山指導センター	51	B-1	利根沼田
109	北毛青少年自然の家	50	B-1	吾妻
110	妙義青少年自然の家	47	C-1	甘楽富岡
111	東毛青少年自然の家	39	C-1	太田
112	赤城ふれあいの森	31	—	前橋
113	桜山森林公園	30	—	多野藤岡
114	さくらの里	38	—	甘楽富岡
115	21世紀の森	21	—	利根沼田
116	弓池フェッテほか	43	—	吾妻
117	入山野尻湖ほか	48	—	吾妻
118	尾瀬戸倉	26	—	利根沼田

119		武尊山観光レクリエーション地区（武尊牧場）	44	—	利根沼田
120		武尊山観光レクリエーション地区（宝台樹）	37	—	利根沼田
121		消防学校	40	B-1	前橋
122		女性相談所・三山寮	7	—	前橋
123		中央児童相談所	35	B-1	前橋
124		ぐんま学園	50	C-1	前橋
125		しろがね学園	21	A-2	前橋
126		障害者リハビリテーションセンター	2	C-2	伊勢崎
127		精神障害者援護寮	24	A-2	伊勢崎
128		農林大学校	36	B-1	高崎
129		前橋産業技術専門校	22	A-1	前橋
130		高崎産業技術専門校	21	A-2	高崎
131		太田産業技術専門校	24	A-2	太田
132		総合教育センター	25	B-2	伊勢崎
133		大手町1号公舎	47	C-2	前橋
134		岩神町公舎	27	B-1	前橋
135		東京職員7号・8号公舎	33	—	東京
136		東京職員5号・6号公舎	34	—	東京
137		東京職員3号・4号公舎	35	—	東京
138		東京職員1号公舎	4	—	東京
139		浅間家畜育成牧場公舎	21	C-1	吾妻
140	35	水産試験場公舎	41	C-2	前橋
141	36	農業技術センター高冷地野菜研究センター公舎	38	C-2	吾妻
142		大阪事務所所長公舎	39	B-1	大阪
143	37	八ッ場ダム水源地域対策事務所公舎	22	A-2	吾妻
144		旧紅雲町庁舎	38	—	前橋
145		元小相木独身寮	41	—	前橋
146		元高崎警察署中居駐在所	40	B-1	高崎
147		元富岡保健福祉事務所	49	B-1	甘楽富岡
148		元沼田合同庁舎	56	C-1	利根沼田
149		女子大学	37	B-1	伊勢崎
150		女子大教員公舎	36	B-1	伊勢崎
151		県民健康科学大学	26	A-2	前橋
152		富岡森林治山情報センター	24	A-2	甘楽富岡
153		元桐生高等技術専門校	55	C-1	桐生みどり
154		新検査棟	10	—	前橋
155		元おにし青少年野外活動センター	37	B-1	多野藤岡
156		旧伊勢崎合同庁舎	52	—	伊勢崎
157		元藤岡高等学校セミナーハウス	38	—	多野藤岡
158		旧沼田女子高等学校校長公舎	33	—	利根沼田
159		旧保育大学校	52	—	前橋
160		旧境町トレーニングセンター	43	—	伊勢崎
161		元館林高等技術専門校	45	—	邑楽館林
162		繭糸技術センター	43	—	前橋
163		元文京町公舎2号	36	—	前橋

※ 主要棟築年数は平成30年4月1日時点